小児慢性特定疾病児童等の

日常生活用具給付について

身体障がい者手帳による給付の対象とならない、小児慢性特定疾病に り患している児童等に、日常生活を支援するための用具を給付します。

◇ 対象者(以下①~②の全てに該当する方)

① 市内に住所を有し、身体障がい者手帳による日常生活用具の給付の対象とならない児童等

(ただし、18 歳到達後も引き続き治療が必要と認められる場合には、20 歳未満の者も含む)

② 小児慢性特定疾病医療受給者証の交付を受けている方(他制度での給付対象者を除く)

※症状に応じて、給付種目が異なりますので、詳細は「◇給付種目」をご参照ください。

◇ 申請に必要な書類

申請書・世帯状況収入等調書・意見書(所定の様式になります。山形市公式ホームページよりダウンロード可。)

小児慢性特定疾病医療受給者証の写し、給付を受けたい用具のカタログ等、世帯の課税状況が確認できる書類(転入者のみ)、印鑑

◇ 自己負担額

基準額の範囲内で、市町村民税の課税状況に応じて自己負担額が設定されます。

詳しくは山形市障がい福祉課給付係にお問い合わせください。

※各用具の基準額については、「◇給付種目」をご参照ください。

【お問い合わせ】

山形市 障がい福祉課 給付係 (山形市役所 2 階 26番窓口) TEL 023-641-1212(内線 550)

◇給付種目

	I	1		
種目	対 象 者	基準額	性能等	耐用 年数
便器	常時介助を要する者	4,450円 (手すりを付けた 場合にあっては、 5,400円)	小児慢性特定疾病児童等が容易に使用し得 るもの(手すりをつけることができる。)	8年
特殊マット	寝たきりの状態にある者	19,600円	褥瘡の防止又は失禁等による汚染又は損耗 を防止できる機能を有するもの	5年
特殊便器	上肢機能に障がいが ある者	151,200円	リモコン等にて温水温風を出し得るもの。 ただし、取替えに当たり住宅改修を伴うも のを除く。	8年
特殊寝台	寝たきりの状態にある者	154,000円	腕、脚等の訓練のできる器具を付帯し、原 則として使用者の頭部及び脚部の傾斜角度 を個別に調整できる機能を有するもの	8年
歩行支援用具	下肢が不自由な者	60,000円	おおむね次のような性能を有する手すり、 スロープ、歩行器等であること ア 小児慢性特定疾病児童等の身体機能の状態を十分踏まえたものであって、必要な強度と安定性を有するものイ 転倒予防、立ち上がり動作の補助、移乗動作の補助、段差解消等の用具となるもの	8年
入浴補助用具	入浴に介助を要する 者	90,000円	入浴時の移動、座位の保持、浴槽への入水 等を補助でき、小児慢性特定疾病児童等又 は介助者が容易に使用し得るもの	8年
特殊尿器	自力で排尿できない者	67,000円	尿が自動的に吸引されるもので小児慢性特定 疾病児童等又は介助者が容易に使用し得るも の	5年
体位変換器	寝たきりの状態にある者	15,000円	介助者が小児慢性特定疾病児童等の体位を 変換させるのに容易に使用し得るもの	5年
車いす	下肢が不自由な者	70,400円	小児慢性特定疾病児童等の身体機能を十分 踏まえたものであって、必要な強度と安定 性を有するもの	6年
頭部保護帽	発作等により頻繁に 転倒する者 (在宅以外(入院中又 は施設入所中)の者に ついても対象)	12,160円	転倒の衝撃から頭部を保護できるもの	3年
電気式たん 吸引器	呼吸器機能に障がい がある者	56,400円	小児慢性特定疾病児童等又は介助者が容易 に使用し得るもの	5年
クールベスト	体温の調節が著しく 難しい者	20,000円	疾病の症状に合わせて体温調節のできるも の	1年
紫外線カットクリーム	紫外線に対する防御機能が著しく欠けて、 がんや神経障がいを 起こすことがある者	37,800 円 (年額上限)	紫外線をカットできるもの	_

ネブライザー (吸入器)	呼吸器機能に障がい のある者	36,000円	小児慢性特定疾病児童等又は介助者が容易 に使用し得るもの	5年
パルスオキシメ ーター	人工呼吸器の装着が 必要な者	157,500円	呼吸状態を継続的にモニタリングすること が可能な機能を有し、小児慢性特定疾病児 童等又は介助者が容易に使用し得るもの	6年

注)原則として、耐用年数内での再給付はできませんのでご注意ください。